

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
令和元年 6月25日

Table with columns for project name, policy system position, budget category, and fiscal year position. Includes details for '個人設置型浄化槽補助事業' and '下水道の整備'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details on wastewater treatment plant installation and funding procedures.

Table with 2 main columns: ①手段 (担当者の活動内容) and ②対象 (誰、何を対象にしているのか). Includes sub-tables for activity indicators (e.g., number of plants) and target indicators (e.g., number of households).

Table with 2 main columns: ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか) and ④成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標). Includes data on the improvement of sanitary living environments.

Table with 2 main columns: (3) 投入量 (事業費) の推移 and (4) 当該年度の実施内容. Includes a detailed breakdown of expenses by source and a comparison of 30th and 31st fiscal year performance.

Table with 2 main columns: (4) 当該年度の実施内容 and (5) 当該年度の事業内容. Includes a list of main activities and a comparison of 01, 02, and 03 fiscal year content.

事務事業名	個人設置型浄化槽補助事業	事務事業No.	50503001029	所属課	下水道課
-------	--------------	---------	-------------	-----	------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？

【経緯】

平成18年度より開始した市設置型浄化槽整備事業を平成29年度をもって終了し、平成30年度より実施している。

(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？

市民から住宅の新築・改築、又は単独処理浄化槽や汲取り便槽からの転換に伴い、合併浄化槽の設置工事の要望がある。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	水路河川及び霞ヶ浦の水質浄化に寄与し、公衆衛生の向上に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	水環境の保全、霞ヶ浦流域の水質浄化、地下水の汚染防止など、公衆衛生環境の保全の観点から市として事業を行う必要がある。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	国の補助事業のため、予算に上限があるため。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	単独処理浄化槽や汲取り便槽からの転換を促進させ、環境衛生の向上や水質保全に寄与しているため、廃止・休止により悪影響が出る。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	類似事業がないため余地なし。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	市設置型浄化槽整備事業と違い、浄化槽の管理は個人（申請者）が行うため、すでに業務時間を削減できている。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	申請件数が予算が上限を超えた場合でも厳正なる抽選会を行っているため公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	当初50基で想定していたが、それを上回る申し込みとなってしまい、次年度からは、100基を想定し、しかも多いときには、抽選方式を採用することが望ましいと考える。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持																									
	低下																									
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果																								
		コスト削減優先度評価結果																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続（現状維持） C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続（改革改善を行う） D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>